

教育セッション

1. 外科に来るかわからない 学生と研修医をどう教えるか？ ～外科医を増やすためのヒント

- ▶ 外科で学ぶべきものとは？：体系的診療とやりがいを身につけてもらうために
山本秀和 滋賀県立成人病センター
- ▶ 医学生・初期研修医に対してどのような外科教育が望ましいか：日米の経験を通じて
森雅紀 聖隷浜松病院 緩和医療科
- ▶ 臨床実習生から見た外科実習：京大医学生424例の記述からの提言
伊藤秀一 京都大学医学部医学科 6年生
- ▶ スーパーローテーション時代の外科研修医教育：外科研修を楽しんでもらうコツ
肥田侯矢 京都大学 消化管外科

2. 学生と研修医に外科の魅力を伝える ～シミュレーション教育の重要性

- ▶ 魅力ある研修のためのシミュレーション教育が果たす役割
万代康弘 岡山大学 地域医療人育成センター
- ▶ 外科の魅力を伝え、プロフェッショナルリズム教育のためのシミュレーション教育
安藤秀明 秋田大学 戦略的外科系医師養成プログラム

日時：2014年4月5日（土）8:30～11:00

場所：第12会場（国立京都国際会館 2F ROOM K）

司会：藤田士朗（CANYON SURGICAL ASSOCIATES, LLC）

小西靖彦（京都大学医学教育推進センター）